

1

海へと進出した海竜たち

2

魚竜の進化と繁栄

3

海の覇者となった海竜たち

4

白亜紀の日本に広がる
猛者たちの海

ティロサウルス



40 ティロサウルス・プロリゲル

Tylosaurus proriger

分類：有鱗目モササウルス科ティロサウルス亜科

時代：後期白亜紀（カンパニアン）

産地：アメリカ・カンザス州

愛称：“バンカー”



上顎の奥（口蓋）にある歯
（破線の部分）

ティロサウルスは、後期^{はくあ}白亜紀の北アメリカ・ヨーロッパ・アフリカ・日本などに広く分布した大型のモササウルス類です。時代の経過とともに大型化する傾向があり、約8,400万年前に出現したティロサウルス・プロリゲルはモササウルス科の中でも最大級の種のひとつとして知られています。「海竜」展において展示された全身骨格は、

1911年に発見された“バンカー”の愛称で知られる個体のもので、全長はティロサウルスでは最大とされる約13mにもなります。

ウェスタン・インテリア海（p.66を参照）が広がっていた地域からは多くのティロサウルスの化石が見つかっており、これらの研究からその生態などが明らかにされています。